令和６年　第５回（通算６２７回）中山町教育委員会議録

１　日　　時　　令和６年５月２３日（木）午後１時３０分～午後１時５１分
２　場　　所　　中山町中央公民館　第１研修室
３　出席委員　　浦山健一教育長、大津俊則教育長職務代理、今野裕恵委員、齊藤秀雄委員、
　　池田麻姫子委員
４　欠席委員　　なし
５　出 席 者　　栗原純教育課長、多田直晶統括、飯野明史主任指導主事兼統括、
　　丹野隆雅学校給食センター所長

＜会議次第＞
１　開　　会

２　前回会議録承認

３　事務報告（教育長より）
⑴　県縦断駅伝の結果について
・天童・東村山チーム優勝の報告について
⑵　中山町立小中学校の児童生徒数等について
⑶　管内教育長会議報告
・目指す学校像、目指す子供像について
・主要施策（別室学習指導員の配置、教科担任マイスター）について
・心の健康観察について

４　議　　案
議第 17 号　中山町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
議第 18 号　中山町文化財保護審議会委員の委嘱について

＜議　事＞

議第 17 号　中山町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

＜可決する＞

審査経過
池田委員：運営委員会とは、具体的にどのようなことを行うのか。
丹野所長：給食のメニューや価格設定等について意見を伺う。給食費会計の報告を行う。

池田委員：知識経験者とは、どのような方か。
丹野所長：町食生活改善推進協議会の会長である。

池田委員：委員が選ばれている経緯は。

丹野所長：各学校に対して、２名選出いただくよう依頼している。
例年、母親目線も必要であろうということで、各学校が選出している。
慣例の部分もある。豊田小学校は母親委員会がないため、生活環境部長が選出されている。

池田委員：なぜ、母親目線が必要なのか。
丹野所長：男性よりはあると捉えている。

池田委員：男性でも料理している人はいる。調理については、男女関係なく専門知識のある人もいる。
今後、選出について見直しの検討はないか。
丹野所長：今後、慣例に関係なく選出していただけるよう、依頼の仕方を検討していく。

池田委員：他自治体については、運営委員について公募のところもある。給食については、母親だからというのではなく、給食について公平な目線を持ったほうがよい。
教 育 長：教育課の方で、依頼方法について検討していく。

＜全会一致＞

議第 18 号　中山町文化財保護審議会委員の委嘱について

＜可決する＞

審査経過

＜全会一致＞

教 育 長：議事は以上です。委員の皆さまから何かありませんか。
無いようですので、これで令和６年第５回（通算６２７回）教育委員会議を終了します。